

PRESS RELEASE

会社名 **株式会社 アバールデータ**
代表者名 代表取締役社長 嶋村 清
(JASDAQ・コード 6918)

会社名 **株式会社 アクセル**
代表者名 代表取締役社長 佐々木 譲
(JASDAQ・コード 6730)

POP 端末コンセプトモデル「AX-POP」完成

POP 端末の新たなシステム構成の可能性を提案

株式会社アバールデータ(以下、「アバールデータ」と)と株式会社アクセル(以下、「アクセル」と)では、従来からあるハイスペックな CPU に頼った PC システムを基本とする POP (広告宣伝) 端末に対して、高機能グラフィックス LSI「AG902」を中心としたシステムで構成された新しいアプローチの POP 端末コンセプトモデル「AX-POP」端末を完成いたしました。

開発の目的

この POP 端末コンセプトモデル「AX-POP」端末の開発は、システム事業での共同展開を企図する両社が、各々が持つ製品や技術をあわせることにより、PC システムを基本とした従来の機器と比較して、高い安定性と優れたコストパフォーマンスを POP 端末機器メーカーなどに対して提案する目的を持って開発いたしました。

更に、アバールデータとアクセルの共同システム事業としてのモジュールビジネスへの展開の可能性も視野に入れた開発と位置づけております。

コンセプトモデル「AX-POP」端末の特長

- ネットワーク・コンテンツ配信対応
- 大型プラズマ・ディスプレイ接続可
- WXGA (1280×768 ピクセル) 表示を実現
- 画面レイアウト・フリー機能
- テレビ・チューナ内蔵
- 画像高圧縮技術によるネットワーク負荷の低減
- 優れたコストパフォーマンス



POP 端末コンセプトモデル「AX-POP」の機能の詳細は添付資料をご参照ください。

POP 端末コンセプトモデル「AX-POP」は、平成 17 年 4 月 20 日から幕張メッセで開催されるボー

ドコンピュータ展のアバールデータ・ブースに出品予定です。

両社の概要

【株式会社アバールデータについて】

アバールデータは、高い信頼性が要求される産業用分野のシステムで蓄積された豊富なノウハウをベースに、高度なコア技術と最新の設計技術、ソフトウェア技術でユーザの製品開発を強力にサポートしています。ASIC や FPGA を駆使することによりパフォーマンスを極限まで追及するモジュール設計技術、多くの RTOS システム構築の経験を持ち、あらゆるフェーズをバックアップするソフトウェア技術そして通信ネットワークやマシンビジョン系画像処理に係わるコア技術等でユーザの幅広いニーズにお答えしています。

なお、アバールデータは、1991 年 2 月に店頭銘柄（現 JASDAQ）として株式を公開しています。

【株式会社アクセルについて】

アクセルは、グラフィックス&サウンド LSI 及び圧縮伸長技術の開発、販売を主たる業務とするファブレス半導体メーカーであり、豊富な設計実績と優れた設計力を持つ技術スタッフによる高い製品開発力を活かして独創的で高機能な LSI を開発し製造、販売しています。

更に、製品自体の高機能化を図りながらシステムレベルでの大幅なコストの低廉化を実現し、ユーザの開発環境の充実にも注力して研究開発を行っております。

なお、アクセルは、2002 年 12 月に JASDAQ 市場に株式を公開しています。

本プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社アバールデータ

営業部 後藤

メール：info@avaldata.co.jp

Tel:042-732-1030

株式会社アクセル

営業グループ 営業担当 大高

メール：sales@axell.co.jp

Tel：03-3511-1861（代表）

株式会社アバールデータのロゴマークは、株式会社アバールデータの日本における登録商標です。また、株式会社アクセルのロゴマークは、株式会社アクセルの日本における登録商標です。

以上

なお、本プレスリリースは、アバールデータ及びアクセルの双方から同一内容のプレスリリースを実施しております。くれぐれも資料の重複使用にご注意ください。

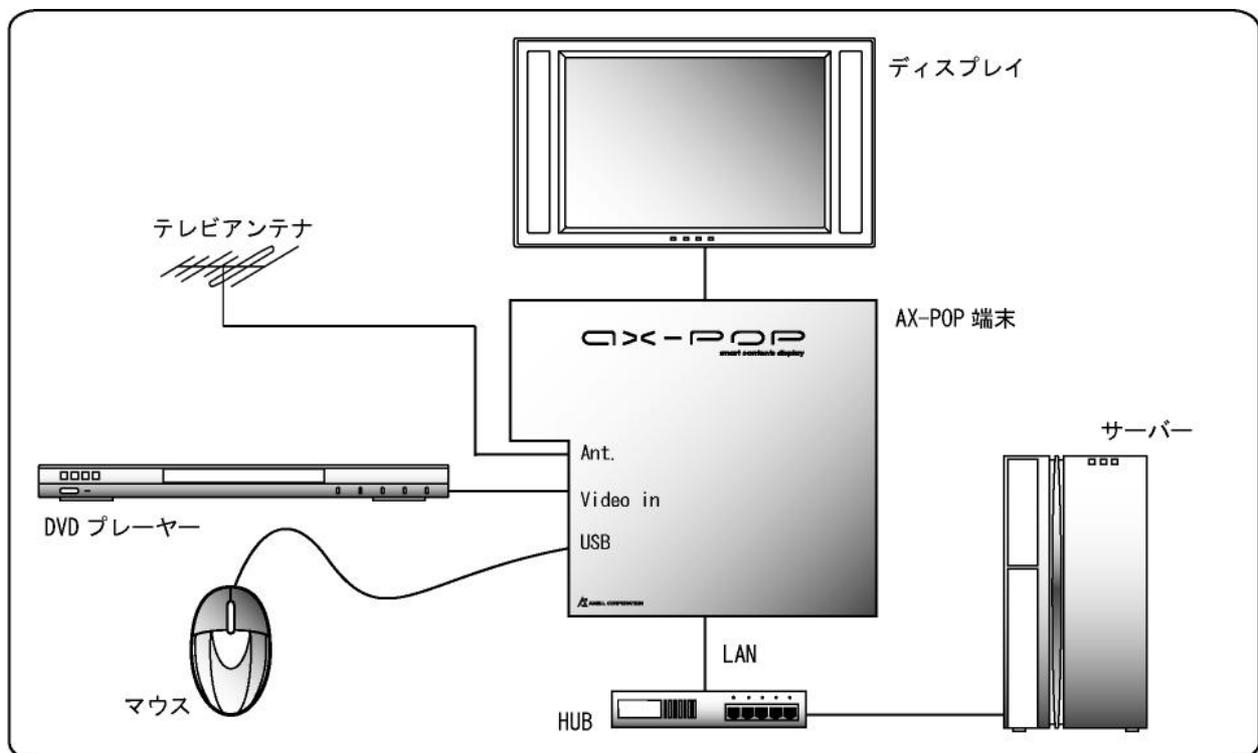
添付資料

【AX-POP 端末に使用されているグラフィックス LSI 「AG902」】



【AX-POP システムの主な特徴と構成】

- 本体に予め蓄積した動画・静止画・文字等のコンテンツを、スケジュールに従って再生できます。
- 内蔵 TV チューナによる TV 表示や、外部ソース (DVD プレーヤー等) の映像が表示できます。
- 同時に複数のコンテンツを再生でき、スケジュールに従って画面上の自由な位置とサイズで表示できます (最大 WXGA (1280×768 ピクセル))。
- ネットワークを介して、コンテンツの更新を自動的に行えます。

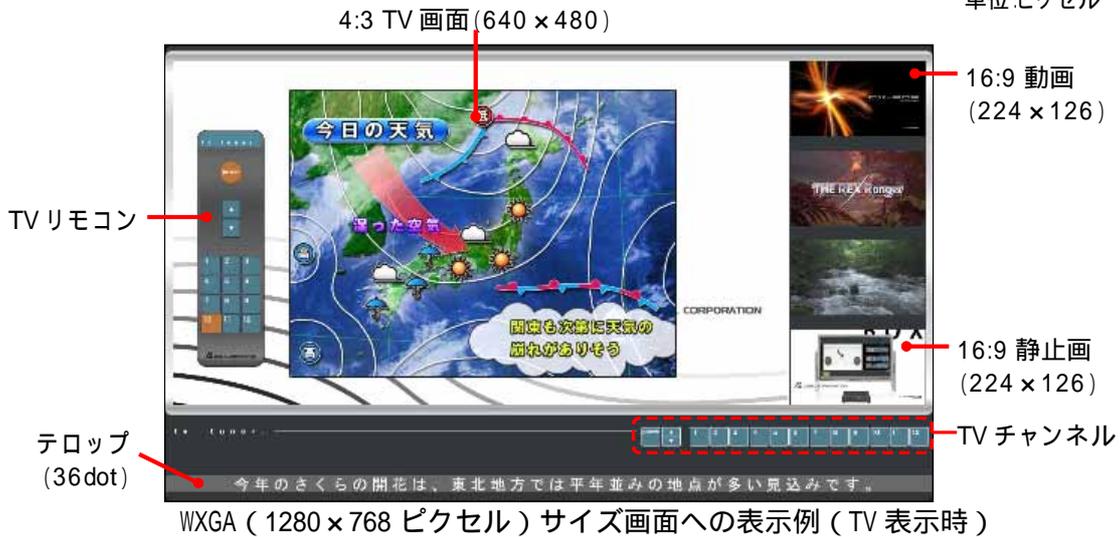


【表示例】

単位:ピクセル



単位:ピクセル



【スケジュール例】



- 設置場所や時間帯、客層に合わせた画面構成、表示内容の指定が自由に行えます。

【AX-POP 端末の主な仕様】

再生データ形式	動画	RS1 形式、FrameFree 形式 1 2
	静止画	RS1 形式、BMP 形式
	文字	TXT 形式（テロップ再生）
	音声	WAV 形式
再生方式	再生スケジュールに従った再生データの自動再生 （再生データおよび画面レイアウトの自動更新が可能）	
フレーム表示	最大 10 分割可能 （フレームサイズに合わせた再生データの自動拡大・縮小表示が可能）	
更新機能	再生データ、再生スケジュール、画面レイアウト情報をサーバから自動的にダウンロードして更新	
インタラクティブ機能	マウス操作可能	
ビデオ出力部	グラフィックスコントローラ	AX51902
	VRAM	64M バイト
	最大解像度	1280×768 ピクセル
	最大発色数	1677 万色
サウンド出力部	16bit ステレオ、44.1kHz、PCM 音源	
TV 表示機能	内蔵 TV チューナ（VHF:1ch-12ch UHF:13ch-62ch CATV:C13ch-C63ch）	
蓄積デバイス	内蔵 HDD×1 または USB メモリ×1	
インタフェース	映像出力	DVI-D コネクタ×1
	映像入力	RCA ピンジャック（NTSC コンポジット）×1
	音声出力	3.5 ステレオミニジャック（ライン）×1
	音声入力	3.5 ステレオミニジャック（ライン）×1
	LAN	RJ45 コネクタ（100BASE-TX/10BASE-T）×1
	USB	USB2.0 準拠コネクタ 4 ピン×1
	アンテナ入力	3.5 ミニジャック×1
	機器接続	D-SUB9 ピンオス（RS-232C）×1

1 RS1 は、アクセルが独自に開発した静止画像圧縮伸長技術であり、RAPIC Still Image Compression Ver.1 の略です。なお、「RAPIC」は、アクセルが開発した画像圧縮伸長技術の総称であり、登録商標です。

2 「FrameFree」は、株式会社モノリスが開発した画像加工技術であり、登録商標です。